

広報 かるまい10

平成25年(2013年) No.655

平成23・24・25年度 二戸地区教育推進協議会 軽米町教育委員会指定

感じたことや考えたことを表現し、自己を高めようとする生徒の育成
～言語活動を生かした授業づくりを通して～

晴中復興太鼓



復興への願い 鳴り響く

今月の主な内容

- 平成25年度町消防演習 2～3
- 花いっぱいコンクール 4
- 覚えてください特別警報 ... 5
- 軽米秋まつり 8～9

9月27日に晴山中学校で開催された学校公開研究会(晴山中、町、二戸地区教育推進協議会主催)。教育関係者が集まる中、生徒たちは晴中復興太鼓を披露。古タイヤを活用した迫力ある太鼓の音色に会場からは大きな拍手に包まれました。



地域を守る 火消しの誓い

- ①機械器具点検では、日頃から整備された消防自動車を確認、参観者に確認いただきました
- ②婦人消防協力隊による初期消火訓練
- ③勇壮な演奏とともに統率の取れた行進を披露したラッパ隊
- ④町中心部を練り歩きながら、防火意識を呼びかけた分列行進
- ⑤雪谷川河川敷で行われた迫力のある放水訓練



午前6時の訓練用サイレンを合図に各地域で活動する消防団員たちが迅速な行動で軽米中学校グラウンドに出動。ラッパ隊の勇壮な演奏を先頭に一糸乱れぬ行進で消防演習が幕を開けました。

式典では、長年、災害時に尽力された退職消防団員への町長感謝状、功労消防団員への県消防協会二戸地区支部長表彰が贈呈されました。続いて、婦人消防協力隊による消火器を使った初期消火訓練、息の合った部隊訓練などを披露しました。

軽米町消防演習は9月15日、軽米中学校グラウンドを主会場に行われました。町消防団（山館松五郎団長）と町婦人消防協力隊連絡協議会（久保満子会長）あわせて約420人が参加し、日頃の訓練の成果を披露。町内外からの観覧者に防火への決意を示しました。

軽米町長感謝状授与者（敬称略）

退職消防団員	細谷地義昭
前消防団副団長	竹林 朝雄
前消防団副団長	下館 確也
前本部分団長	井戸 潤春
前第2分団分団長	小林 陽一
前第4分団分団長	小高 勝政
前第7分団分団長	高森 勝
前第8分団分団長	田代 泰

町 中心部を消防団員、協力隊、小玉川少年消防クラブ総勢約430人と消防自動車27台に分列行進した後、仲町裏手の雪谷川河川敷で放水訓練を実施。消防自動車から、天高く一斉放水すると沿道に集まった観客からは、拍手と歓声が上がっていました。

閉会式では、講評官の及川朝岩手県消防学校長が「極めて優秀」と講評するなど、町消防組織の質の高さを示していました。

ちびっ子も防火を誓う

小玉川少年消防クラブは、軽可搬ポンプ操法演技を披露しました。放課後を利用して礼式や操法訓練を重ねてきたクラブ員は、消防団員顔負けのてきぱきとした動きで標的に放水。標的が倒れると、会場から大きな拍手が送られました。

続いて観音林ちびっ子幼年消防クラブが特別演技を披露。「もんじゃってなんじゃ？」など可愛らしいダンスで消防演習を盛り上げていました。

また、両消防クラブ員の代表により、防火宣言が行われ、「いつでもどこでも火遊びはしません」と力強く誓いの言葉を述べていました。（左写真右から畑林秀くん、古館麻那ちゃん、太田琉彩くん）

▲「火遊びをしません」と元気良く防火宣言

▲可愛らしいダンスに会場は大盛り上がり

▲立派な操法演技を披露する未来の消防団員

●団長訓示

「生まれ育った郷土を愛し、任務にあたる」

軽米町消防団長 山館 松五郎

私たち消防団は、さまざまな本業を持ちながら、消防・防災に関する知識や技術を習得し、生まれ育ったこの郷土を愛し、洪水・火災などの災害から町民の生命・身体財産を守るという使命に燃え、勇敢かつ献身的に日々任務にあたっています。団員の皆さまには軽米町消防団ここにありと力を発揮していただきたい。

●統監訓示

「災害に強く、人に優しい町づくりを目指します」

軽米町長 山本 賢一

消防団員、婦人消防協力隊の皆さんの昼夜を問わずの消防活動、火災予防活動に感謝申し上げます。無火災のまち軽米の実現に向けて、一層のご尽力をいただくよう期待しています。

町としても危機管理体制の充実をはじめ、人命尊重を基本とする「災害に強く、人に優しい、町づくり」を目指します。



花いっぱい コンクール

流行語「今でしょ！」という言葉を表した高柳・花の会の花壇

小軽米中

最優秀賞で有終の美

企業花壇の部初の最優秀賞には

社会福祉協議会

第25回花いっぱい
ビューティ軽米推進
コンクールの審査会
が、8月28日に行わ
れました。同コンク
ールには、地域、学
校、家庭、企業花壇
の4部門に24組が応
募。工夫を凝らした
色鮮やかな花々が町
内を彩りました。
学校花壇の部で
は、今年度で廃校と
なる小軽米中学校が
最優秀賞に輝き、有

終の美を飾りました。
また、今回から参加募
集を開始した企業花壇
の部では町社会福祉協
議会、地域花壇の部で
は高柳・花の会、家庭
花壇の部では山本ハ
ルさん（小玉川）が最優
秀賞に輝きました。
同コンクールの表彰
式は、フラワーアレ
ンジメント講習会と合わ
せて開催される予定で
す。
(結果は左表のとおり)

駅伝大会上位結果 (敬称略)

- 【男子】①軽米A ②軽米B ③小軽米A
(個人賞) ①若山 一星 (軽米小6年)
②大清水寛生 (軽米小6年)
③宮本 穂生 (軽米小6年)
【女子】①軽米A ②晴山A ③軽米B
(個人賞) ①中里 悠佳 (軽米小6年)
②上山 礼香 (晴山小6年)
③古里 有希 (晴山小6年)

大会新記録

- 【男子】軽米A 23分07秒2
(若山一星、宮本穂生、古川直人、大清水寛生)
【女子】軽米A 24分43秒0
(安藤亜美、大崎美羽、瀧澤愛華、中里悠佳)
晴山A 25分04秒6
(福田悠奈、上山礼香、田端優美子、古里有希)
【個人】若山一星 (軽米小6年) 5分29秒8

花いっぱいビューティ軽米推進コンクール審査結果 (敬称略)

◆地域花壇の部
【最優秀賞】高柳・花の会
【優秀賞】下円子老人クラブ花壇
【優良賞】沢田公民館環境部、笹渡・花の会、鶴飼部落常会、西里花づくりサークル、小玉川・フラワー広場、東・花の会
【奨励賞】沢里・ファミリー花壇

◆学校花壇の部
【最優秀賞】小軽米中学校・スマイル
【優秀賞】軽米中学校・学校花壇
【優良賞】小軽米小学校・さわやか花壇
笹渡小中学校・ササズガーデン
【奨励賞】晴中福祉花壇・晴中花壇

◆家庭花壇の部
【最優秀賞】家庭花壇・ふれあう道 (山本ハル、小玉川)
【優秀賞】一服 (蜂ヶ塚、松浦ちか子)
【優良賞】花は心のサプリメント (田代テ子、沢田)、四季の花園 (山形せき、向川原)、ファミリー花壇 (松山まつよ、上増子内)、家庭花壇 (山崎孝太郎、鶴飼) 家庭花壇 (細谷地キズ、高柳)

◆企業花壇の部
【最優秀賞】町社会福祉協議会・虹色のガーデン
【優秀賞】花の里かるまい・ご隠居が集う

男女ともに軽米小が優勝

第3回町小学校駅伝大会

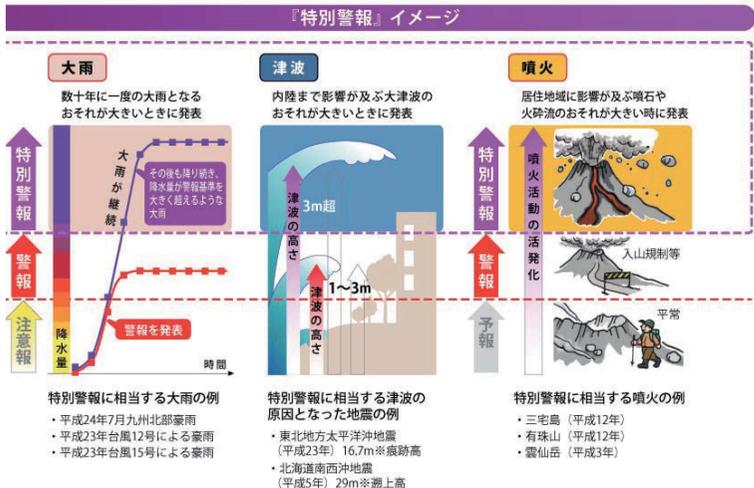


第3回町小学校駅伝大会 (町小学校体育連盟主催) が9月19日、ハートフルスポーツランド特設コースで開催されました。町内4小学校から女子、男子それぞれ12チームが出場。1周約1.5kmのコースを1チーム4人でたすきをつなぎました。男子の部、女子の部ともに軽米小が優勝に輝きました。

オープン参加を含めた125人の選手は、各校の応援を背に、力走を見せていました。

覚えてください

特別警報



9月16日に台風18号が日本列島に接近し、京都府、滋賀県、福井県で全国初の「特別警報」が発令されました。町では、「特別警報」運用開始を広報お知らせ版などで町民の皆さんに周知しているところですが、皆さまの身の安全を守る大切な情報ですので、再度内容をお知らせします。

特別警報とは？

気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を發表して警戒を呼びかけていました。これに加え、従来の警報発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、新たに「特別警報」を發表し、最大限の警戒を呼び掛けます。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や市町村から發表される避難指示・避難勧告な

どうやって伝えられるのか？

特別警報は、警報・注意報などの気象情報と同じく、市町村の防災行政無線や広報車などのほか、テレビ・ラジオといったマスメディアや、インターネットなどを通じて、対象となる地域住民の方々に確実に伝えられます。

特別警報が發表されたときは？

特別警報が發表されたときは、経験したことのないような激しい豪雨や暴風など、異常な現象が起きる状況であるため、ただちに命を守る行動をとることが重要です。仮にこの数十年間、災害発生の経験がない地域でも油断は禁物です。

まずは決して慌てずに周囲の状況や市町村が發表する避難勧告の情報などに注意しながら、すぐに避難所へ避難するか、すでに外出が危険な状態に達している場合には、無理をせずに家の中より安全な場所にとどまってください。

特に大雨などの、時間とともに危険度が増していく現象では、特別警報よりも前から段階的に發表される気象情報や注意報・警報をしっかり把握し、早め早めの行動をとれるようにすることが大切です。



◆皆さんの地域の話や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線206）までご連絡ください



弁論の部で優勝に輝いた田中さん

表現豊かに英語で競う

第4回中学校英語暗唱・弁論大会

第4回町中学校英語暗唱・弁論大会が8月30日、農村環境改善センターで開催されました。1・2年生暗唱の部、3年生暗唱の部、弁論の部の3部門に、町内の中学生22人が参加。発音やアクセント、表現力を競いました。各部門の優勝者は次のとおりです。▶1・2年生暗唱：神久保莉奈さん（晴山中2年）▶3年生暗唱：小笠原理恵さん（軽米中3年）▶弁論：田中春那さん（小軽米中3年）

秋田美人の舞台を觀賞

第6回寿大学「現地視察」

高齢者教室「寿大学」の今年6回目の講座では、秋田県仙北市のわらび劇場でミュージカル「小野小町」を觀賞しました。参加した受講生54人は秋田美人の祖・小野小町の半生を描いた、歌あり踊りありの舞台に目を奪われていました。参加者からは「生で見る迫力の演技に感動した」と大満足の様子でした。寿大学では、高齢者が生き生きと過ごすためにさまざまな講座が開かれています。



わらび劇場前で記念撮影をする参加者

元気いっぱい軽米のお年寄り

平成25年度町敬老会

9月14日に町民体育館を会場に「町敬老会」が開催され、244人のお年寄りが長寿を祝いました。

式典にあたり、山本賢一町長が「皆さんが築き、守り抜いてくださった、良きものを私たちが責任をもって、次世代を担う子ども達につないでいきたい」と祝辞を述べ、記念品として米寿（88歳）の方に銀杯、傘寿（80歳）の方に木杯を贈りました。

また、社会福祉協議会菅原晴文会長から傘寿の方に杖が、二戸保健福祉環境センター長から今年4月に100歳の誕生日を迎えられた坂脇チヨさんに、内閣総理大臣と県知事からの祝い状と記念品が手渡されました。

参加者を代表して紫葉種勇さんが「これからも元気で、楽しく、明るく笑顔あふれる生活を心がけ、健康で長生きするよう努力します」と謝辞を述べました。

式典後には、町健康福祉課職員による町民健康体操や軽米町民謡保存会によるステージが行われ、参加者は笑顔で体を動かしたり、拍手をしたりしていました。



▲元気に町民健康体操を行う参加者

▶今年100歳を迎えられた坂脇チヨさんに祝い状と記念品が贈られました



丹精込めた愛牛を審査

町畜産共進会

町畜産共進会が9月21日、新岩手農協軽米地区担当課特設会場で行われました。町内の畜産農家が丹精込めて育てた自慢の愛牛延べ54頭が参加。関係者が見つめる中、審査員が月齢に応じた6部門ごとに体形や毛並み、肉つきなどを審査しました。最高賞である名誉賞には、若雌牛の部で平内徳之進さん（市野々）の「よしの」、繁殖雌牛の部で中渡安男さんの「みらい」がそれぞれ選ばれました。



美牛たちが勢ぞろい、飼育状況を競いました



ビーフシチューを美味しく食べる児童と中田校長

軽米産で美味しい給食

笹渡小で給食交流会

町産の畜産物を使用した給食が提供される「軽米産にくの日」が8月29日に開かれ、町内小中学校に軽米産牛肉を使ったビーフシチューが給食に登場しました。笹渡小学校（中田隆一校長、児童数25人）では生産者などを招き、給食交流会を開催。畜産農家の菅波敏さんから、牛の飼育に関する話を聞きながら、おいしい牛肉を味わっていました。

日頃の感謝を込めて

老人クラブ社会奉仕の日

上河南老人クラブ（江刺家ツエ会長）は、9月9日に小軽米生活改善センターの環境美化活動を行いました。この活動は全国の老人クラブでは9月20日を「社会奉仕の日」と定めて、行っている地域貢献活動の一環で町内21団体が参加しています。江刺家会長は「日頃からお世話になっているセンターに感謝。これからもきれいに使っていきたい」と話していました。



日頃の感謝の気持ちを込めて環境美化活動を行うメンバー

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「町民施設めぐり」が行われ、28人が参加しました。行程は十勝川温泉集管理中施設配湯所や十勝が丘展望台など、身近にあってもあまり見る機会のない施設を見学。途中立ち寄った十勝が丘公園の足湯は「とても気持ちが良い」と参加者に好評でした。

無料で開放されている足湯

色鮮やかに飾られた山車をご紹介します

上新町



布引の滝

新町大正団



平安妖魔征伐奇譚「那須野遠征九尾狐退治」

本町新栄団



京鹿子娘二人道成寺

大町協誠団



大江山

蓮台野芙蓉団



南部流風流山車「石橋」

荒町光栄団



風流 織田信長「長篠の戦い」



軽米秋まつり

9月14日～16日に開催された軽米の秋の風物詩「軽米秋まつり」。今年は、台風18号の影響による悪天候により15日の軽米流し踊りや16日の山車運行は、中止となってしまったものの、14日には元気な掛け声、美しい笛の音、太鼓の音が町中心部に響きました。伝統の軽米秋まつりの様子を写真でレポートします。



夢・希望・えんぴつ



英語弁論大会での小笠原さん
3年生の部で見事優勝に輝きました

軽米中学校3年
りえ 理恵 さん
(上新町)

私は、軽米中学校の三年生で、生徒会執行委員を務めています。来年、軽米町の中学校は統合を控えています。現在は、学校公開や部活動交流、来年の新しい体制へ切り替えるための生徒会役員選挙など、様々な取り組みをしています。軽米、晴山、小軽米、笹渡中学校の生徒のみなさんも今までとは異なる環境で生活することになるので、不安や心配もあるでしょう。私は、海外派遣・英語弁論大会など様々な場面で他の中学校の生徒と交流する機会をいただきました。それらの経験から、学んでいる場所は違っても、みな同じ中学生、同じように物事を感じ、悩

統合に向けてパワーアップ

みを抱えていることがわかりました。そして、今でもその仲間と交流を持ち、親しくしています。海外派遣では滞在先の家族が、言葉や文化の異なる私達を温かく受け入れて下さいました。そんな異国の人々でさえ優しく迎えてくれるのだから、同じ軽米町内の中学生同士、親しくなるのは難しい事ではないと思います。それぞれの学校の良い所を合わせ、新しい軽米中学校が築かれていくことを願っています。そしてパワーアップした中学校の力で軽米町を盛り上げていきたいと思います。



かずき 川原 和基 さん
(19歳、平)
身長170^{センチ}、O型
㈱フレッシュチキン軽米勤務

地元に残って 軽米町に貢献したい

川原さんは今年の4月に伊保内高校を卒業し、㈱フレッシュチキン軽米に就職。「大変な事も多いけど、やりがいのある仕事」と一生涯懸命に働いています。
Q、今の職業を選んだ理由は？
地元に残って、軽米町に貢献したいと考えていました。実際に働いてみると大変なことはいっぱい。でも、今まで食べていたものがどうやって作られたものか分かり、食卓を支えるやりがいのある仕事だと思えます。
Q、趣味や休日にはやることは？
スケボーが好きです。また、

職場の皆さんの誘いで釣りを始めたかと思っています。
Q、あなたの夢は？
早く自立して、一人暮らしをしたい。
Q、町をどう思いますか？
静かで住みやすい所。もっと遊べる場所があればいいな。
▼好きなスポーツ…スケボー、ブルレス
▼好きな色…黄色
▼好きな食べ物…鳥肉
▼好きな映画…ドキュメンタリー
▼ほしいもの…新車
▼理想の異性のタイプ…話が合う、明るい人。芸能人ではないと椿鬼奴さん。現在彼女募集中！

今月の俳句 (北光吟社8月例会)

帰省子の戻り早寝の戻りたる
松村 英子
秋の日を散らし園庭駆ける児等
中野 とき子
立秋や雲の流れの速くなり
丹下 美恵子
老一人門火にしやがむ両隣
川崎 郁子
明け方の雨に濡れたる日草
三上 千栄女
蝶々もトンボも応援運動会
川島 由蔵
雨多くまだ定まらぬ豊の秋
千葉 紅園
大木のやまなし匂ふ秋山路
早川 慶子
中田 紀子

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

今回は、世増ダム建設関連で岩手県により発掘調査されたその他の遺跡をまとめて紹介します。

①大鳥II遺跡
大鳥I遺跡(8月号で紹介)の北東約70m、雪谷川と瀬月内川が合流する地点の西側斜面にあります。水没地域約1万㎡を発掘調査したところ、縄文時代中期後半の土器・石器が少量と竪穴状遺構5基、土坑49基などが発見されました。

②長倉VII遺跡
大鳥I遺跡の南側対岸に位置し、雪谷川右岸の河岸段丘面にあります。道路建設部分約230㎡から、縄文後期土器若干と竪穴住居1棟、陥し穴状遺構2基、土坑7基が発見されました。

③長倉IV遺跡
水吉VI遺跡(9月号で紹介)の南西約300mの雪谷川右岸の狭小な段丘面にあります。水没地域約120㎡から、縄文後期の土器少量



長倉方面の遺跡地図
(色塗りが現在分かっている遺跡の範囲、枠線で囲んでいるのがこの連載で紹介した遺跡の範囲)

とその頃のものと考えられる楕円形と円形の陥し穴状遺構18基と土坑22基が発見されました。生活の痕跡が乏しいことから、主に狩猟場として利用されていたと考えられています。

④長倉V遺跡
水吉VI遺跡の南東500m、新井田川に注ぐ支流左岸の段丘面にあります。水没地域約4千㎡から、縄文早期～晩期、弥生時代の土器・石器少量と時期不明の円形土坑14基などが発見されました。これらの遺跡は、八戸市畑内、長倉I・大鳥I・大日向II遺跡のような大規模中心集落の間を移動する縄文人の通り道として、狩猟場として或いは一時的な利用をしていた場所として、縄文人の活発な活動範囲を物語っています。
(教育委員会学芸員 藤田直行)

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～薄暮・夜間の交通事故防止～

薄暮・夜間は交通事故が増加します

日没前後の夕暮れ時は、1日のうちで交通事故が最も多く発生する時間帯です！

【ドライバーの皆さん】

- 夕方はライトの早め点灯に、夜間は原則ハイビーム走行でいち早く危険を発見しましょう。
- 前車や対向車、歩行者を認識したときは、ロービームに切替えましょう。
- *こまめな切り替えは、ドライバーの緊張感の保持、漫然運転・居眠り運転の防止にもつながります。
- ロービームの照射距離は約40メートル、ハイビームは約100メートル。

【歩行者・自転車の皆さん】

- 夜間、歩行者・自転車からは近づいてくる自動車

のライトが見えても、ドライバーからは見えていないことがあります。薄暮・夜間に出歩く時は、明るい服装で反射材を着用し、交通事故に遭わないようにしましょう。

- 反射材は、靴のかかとや側面、鞆、腕などに、自転車はスポーク等の動く部分につけると効果的です。

8月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年度
人身事故	1件	2件	-5
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	1人	3人	-5
物損事故	14件	98件	+4
救急車出動回数	37回	260回	-6

※(累計)は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません



健康福祉課 (☎46-4111)

肺結核の今は昔



健康福祉課 保健師長 櫻場 菜子

戦後間もないころは、結核と言えば不治の病、恐ろしい病気と捉えていたのに、良く効く薬の開発やBCGの予防接種によりどんどん治る病気になりました。しかし、結核の中で最も多い肺結核を例にとると、治るとは言っても長期間(6か月以上)に渡って確実にお薬を飲まなければなりません。

また、厄介なことに、若い時、結核にかかって治まっていたのに、高齢になって体の免

疫も少なくなってくるとまた結核に罹ってしまうこともあります。どの年代でも免疫力を下げないために、睡眠、栄養、運動が重要です。

- ①乳児は1歳前にBCG接種を受けましょう。(効果は10年～15年程度持続します)
- ②大人は、年に一度は職場健診や住民健診で胸のX線撮影をしましょう。(住民健診では肺がん健診と呼びますが肺結核も診ています)

さるなしドリンク 10%果汁 好評発売中



(問) 軽米町産業開発(TEL46-4222)

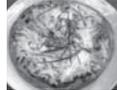
ミル・みるハウスのおすすめメニュー とりてん丼 420円

(問) ミル・みるハウス(TEL47-1030)

10種類の野菜入り五目ラーメン

～涼しい時期から寒い時期～

ダツタンそば粉入り 「そばかけピザ」



雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL46-2318) 見さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

薬との付き合い方

病院では必要に応じていろいろな薬を処方しますが、薬を飲む際に気を付けることがあります。それはどの薬にも副作用がありうるということです。ほとんどの人には何も起こらないのに、一部の患者さんには皮膚の発疹、肝機能障害、胃腸症状などが出現することがあります。また、薬の飲み始めには血圧の薬の効きすぎによる低血圧、糖尿病の薬による低血糖などが起こることがあります。このように薬を飲んで不都合が起こった時には処方が出た科を受診してください。薬の副作用の可能性があれば、薬を変更、減量してもらって下さい。自分で副作用と思い込んでいても多いので、きちんと相談するのが大切です。処方した医師に気兼ねして次回受診までそのまま我慢していたり、こっそり他の病院に行く方がいますが、処方医が予想しないことが起こっているわけですから遠慮なく受診して下さい。受診している科の窓口に電話で問い合わせてもかまいません。

以前経験した例は、肝臓の薬で肝機能障害を起こし

た、降圧剤をジェネリックに変更したら肝機能障害を起こした、抗生剤で下血をおこした、抗生剤やかぜ薬で湿疹ができた、など数えきれません。

副作用が起こったら、早めに中止すれば治ることがほとんどです。そして、自分に合わなかった薬の名前を覚えておいて、次回の処方の際に医師に伝えるのも大切です。入院が必要な場合など重症の副作用が生じた際には、救済制度があり、入院費や治療費の補助がうけられますので覚えておくといいと思います。

このような副作用は、薬を飲み始めて比較的初期に起こります。何年も飲んでる薬がいまさら副作用を起こすことはまずないと言っています。

薬をたくさん飲むと心配だからと血糖や血圧が高いのに新しい薬を拒否する患者さんもありますが、それも困ります。

必要な最小限の薬をきちんと飲み、新しい薬が開始されたら数か月は副作用に注意する、それが薬との賢い付き合い方です。(院長 横島孝雄)

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

－今月の新刊－

【児童書】

ぞくぞく村のかぼちゃ怪人



(あかね書房)

作/末吉暁子 絵/垂石眞子
ぞくぞく村のおぼけシリーズ、今回はぶきみな顔のおぼけかぼちゃ“かぼちゃ怪人”が主人公です。ふしぎなラッパ「ウルセーラ」を吹きながら、かぼちゃ怪人が村を歩きまわると…!?

こぐまのくうちゃん

文/あまぎみこ 絵/黒井健



(童心社)

こうさぎのびよんこちゃんとなかよしのこぐまのくう、きれいなあかい花をつんであげたよ。でも、びよんこちゃんが泣いちゃった…!! なかなかの勇気をもらえる絵本です。

今日の図書館ひろば
日時: 10月26日 10:00～11:00 対象: 幼児
場所: 図書館とりの蔵 小学校低学年

【一般書】

癖の心理学 人のクセみて我がクセなおせ



(東京堂出版)

著/渋谷昌三
人には何かしらの癖があります。どんな心理状態が癖につながるのか、癖をよみとって相手を知る、自分の心のバランスを取る方法などを解説。気になる癖をひける癖事典も収録。

北の街物語



(中央公論新社)

著/内田康夫
東京都北区在住の彫刻家の自宅から“妖精像”が消えた。同じ頃、荒川河川敷では絞殺死体が発見される。一見、無関係の2つの事件だが、浅見光彦は4桁の数字という共通点を見つけ…

10月 October

16	水	1歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
17	木	
18	金	
19	土	第7回芝桜植栽事業【ハ】9:30~
20	日	食フェスタinかるまい【夜場駐車場特設会場】10:00~15:00
21	月	
22	火	
23	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00~12:00
24	木	
25	金	
26	土	図書館ひろば【図】10:00~11:00
27	日	第34回町民文化祭開幕式典・ステージ発表【公、図】 休日と夜間の納税相談【税務会計課】(～29日)
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	町税の納期限(町県民税第3期、国民健康保険税第4期)

11月 November

1	金	
2	土	第34回町民文化祭展示部門【公、図】(～4日)
3	日	【文化の日】
4	月	【振替休日】
5	火	
6	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
7	木	
8	金	
9	土	秋の全国火災予防運動(～15日)
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	

(カレンダー中の【 】は開催場所で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター プ:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートホール場

スナップ写真館

晴山中で行われた
学校公開研究会



晴山中で開催された
学校公開研究会

お知らせ
情報
Information

町ちびっ子健康マラソン
歴代記録集を販売



軽米町ちびっ子健康マラソン大会が20回の開催を迎えました。この節目を記念して、第1回からの大会結果を収録した歴代記録集を販売します。

■料金 500円
 【問い合わせ先】軽米町陸上競技協会(町教育委員会事務局内)
 ☎46-4744

二戸高等技術専門学校
平成26年度学生募集

県立二戸高等技術専門学校では平成26年度学生募集(一般選考)を下記のとおり行います。

■募集科
 自動車システム科 定員20人
 建設科 定員15人
 定員の半数程度を一般選考で募集します。

■出願期間 11月11日(月)～22日(金)
 ■選考日 12月6日(金)
 ■応募資格 高校卒業した方(平成26年3月見込の方含む)
 ■試験 筆記試験・面接
 【問い合わせ先】県立二戸高等技術専門学校(☎23-2227)

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

浄法寺診療所 (☎38-2021)	二戸市 浄法寺	10月20日(日)	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市 石切所
松井内科医院 (☎33-2201)	一戸町 一戸	27日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
管整形外科皮膚科クリニック (☎23-7311)	二戸市 石切所	11月3日(日)	関歯科医院 (☎38-2937)	二戸市 浄法寺
川村医院 (☎23-3252)	二戸市 福岡	4日(月)	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野
いちのへ内科クリニック (☎33-2701)	一戸町 高書寺	10日(日)	岩淵歯科医院 (☎32-2238)	一戸町 一戸



町内小中学校の教諭など教育関係者が
見つめる中、少し緊張しながらの授業



授業後は先生たちも勉強
より良い教育を話し合います



生徒たちが披露した復興太鼓には
会場から盛大の拍手が贈られました

各種無料相談

◎法律相談(要予約)
 弁護士が土地、財産、離婚などの相談にお応えします。
 ■日時 11月12、26日(火)
 10:00~15:00
 ■場所 二戸消費生活センター【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

◎お金と暮らし相談(要予約)
 県消費者信用生活協同組合の相談員が借金の整理や生活資金などの相談にお応えします。
 ■日時 11月8日(金)
 10:00~16:00
 ■場所 二戸消費生活センター【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

◎多重債務相談(要予約)
 弁護士が借金の整理、過払い金返還請求などの相談にお応えします。
 ■日時 11月19日(火)
 10:00~15:00
 ■場所 二戸消費生活センター【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

◎出張消費生活相談
 多重債務、悪質商法、商品の欠陥など消費生活のトラブルでお困りの方々の相談に生活相談員がお応えします。
 ■日時:11月7日(木)
 10:00~12:00
 ■場所:軽米町役場内【問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)または町民生活課・町民生活グループ(☎46-4734)

◎イイ歯デーテレホン相談
 歯や口に関する悩みについて、何でもご相談ください。
 ■日時 11月8日(金)
 10:00~19:00
 ※回答は19時以降に協会歯科医師より電話します
 【相談窓口】岩手県保険医協会イイ歯デーテレホン相談係(☎019-651-7341)

カシオペア連邦合唱祭

■日時 11月10日(日)
 会場=13:00、開演=13:30
 ■場所 二戸市民文化会館
 ■内容 カシオペア連邦内合唱団の演奏と児童生徒の演奏
 ■入場料 500円 中学生以下無料
 【問い合わせ先】カシオペア連邦合唱連盟事務局(☎27-2389)

岩手県学生会館
(学生寮) 入寮生募集

■所在地 東京都豊島区要町2-5-5
 ■寮費 月80,500円(朝夕2食付)、入寮時費用10万円
 ■募集人員 男子約30人 女子約20人
 ■応募資格 岩手県出身者(生活経験がある方)で①大学院②大学③短期大学④専修学校に通学する方
 ■第1回選考申込受付 10月15日~12月4日
 ※詳しくは下記にまでお問い合わせください。
 【問い合わせ先】公益社団法人岩手県学生援護会(☎03-3972-4783)

広報かるまい9月号
訂正とお詫び

広報かるまい9月号6ページに掲載した「町小学校水泳記録会」の記事内容に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
 ◇自由形【6年男子50m】大崎 宏丞(軽米)と掲載しておりましたが、正しくは大橋 宏丞(笹渡)となります。

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
 玉姫グループ

軽米セレモニーホール

葬儀・法要専門会館 24時間受付 電話46-4109 岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中
 軽米町産さるなし100%使用
さるなしの梅
 (甘口、リキュール)
 500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。
 広告掲載料: 4,000円/月
 (6カ月以上掲載の場合は3,000円/月)
 詳しくは、下記までお問い合わせください。
 (問) 役場総務課企画グループ(☎46-2111)

（広告スペース）

（広告スペース）



軽米の食が大集合



オープニングセレモニー&景品付き餅まき
(10:00~)

五穀を使った裏巻き寿司づくり
(受付10:30~、先着100人)



「五穀」にちなんで
55.9mに挑戦



食フェスタinかるまい 10月20日(日) 開催



なが〜いロールケーキづくり
(受付11:30~、先着70人)

冠婚葬祭 8月分 <敬称略>

おめでた () 内は父母の名

本町 小松原 由衣 (卓・孝枝)
 沢里 竹澤 幸那 (秀幸・瞳)
 蓮台野 片桐 葉づき (宏美・知央)

おしあわせに

{ 大村 浩貴 (下門子下組)
 田村 美賀 (一戸町)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

おくやみ () 内は享年

向川原 福島 キ子 (95歳)
 向川原 竹花 良三 (85歳)
 本町 角田 工ヨ (85歳)
 蓮台野 畠澤 征之 (75歳)
 高清水 池端 力ツ (77歳)
 観音林南 本田 さわ (95歳)

●人の動き <平成25年8月31日現在/町民生活課調べ>

男 4,973人(-6) / 女 5,253人(-6)

合計 10,226人(-12) / 世帯数 3,782(±0)
※ () は前月比

転入 4人 (109人) / 転出 12人 (234人)

出生 4人 (24人) / 死亡 8人 (94人)

※ () は1月からの累計

ほっとひといき / 編集後記

◆今年の秋祭りは台風18号の接近により、残念ながら一部中止となりましたが、町内での大きな被害はありませんでした。しかし、初の「特別警報」が発令されるなど、日本列島に大きな爪痕を残しました。◆今回の広報では、まだ認知度が低い「特別警報」の記事(5ページ)を掲載させていただきました。◆災害は訪れるの分かりませんが、皆さんに万が一が訪れる前に一人ひとりが備えるようにしましょう(関向)